

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 3 月 15 日 (2007.3.15)

【公開番号】特開 2005-227528 (P2005-227528A)

【公開日】平成 17 年 8 月 25 日 (2005.8.25)

【年通号数】公開・登録公報 2005-033

【出願番号】特願 2004-35999 (P2004-35999)

【国際特許分類】

G 0 3 F 7/004 (2006.01)

C 0 8 F 2/50 (2006.01)

C 0 8 F 265/00 (2006.01)

G 0 3 F 7/027 (2006.01)

G 0 3 F 7/028 (2006.01)

G 0 3 F 7/033 (2006.01)

H 0 5 K 3/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 F 7/004 5 0 2

G 0 3 F 7/004 5 0 3 Z

C 0 8 F 2/50

C 0 8 F 265/00

G 0 3 F 7/027 5 0 2

G 0 3 F 7/028

G 0 3 F 7/033

H 0 5 K 3/00 F

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 1 月 25 日 (2007.1.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 8 3】

実施例 1 ~ 6、比較例 1 ~ 3

光重合性組成物として、下記のカルボキシル基含有重合体 (A 1)、エチレン性不飽和化合物 (B 1 ~ B 2)、光重合開始剤 (C 1)、及び増感色素 (D 1 ~ D 2)、並びに、その他成分としての酸化防止剤 (X 1 ~ X 3)、重合禁止剤 (追添分) (X 4)、及び色素 (X 5 ~ X 6) を、表 1 に示す処方にて下記の溶剤 (Y 1) に加えて、室温で攪拌して調液した塗布液を、仮支持フィルムとしてのポリエチレンテレフタレートフィルム (厚み 25 μm) 上に、100 μm のアプリケーションャーを用いて乾燥膜厚が 25 μm となる量で塗布し、25 で 1 分間風乾後、85 のオーブンで 1 分間乾燥させる方法 (「乾燥方法 - 1」とする。)、又は、25 で 1 分間風乾後、50 のオーブンで 10 分間乾燥させる方法 (「乾燥方法 - 2」とする。) により乾燥させ、形成された光重合性組成物層上に、被覆フィルムとしてのポリエチレンフィルム (厚み 25 μm) を積層し、ドライフィルムレジスト材を作製した。